

報道機関 各位

令和 7 年 11 月 7 日
国立大学法人北海道国立大学機構

令和 7 年度リカレント教育講座

「第 3 回中小・小規模企業者を対象とした SDGs 実践セミナー」のご案内

国立大学法人北海道国立大学機構教育イノベーションセンター(小樽商科大学・帯広畜産大学・北見工業大学)では、「中小・小規模企業者を対象とした SDGs 実践セミナー」を開催いたします。

今年度のセミナーでは「地域のガソリンスタンド(SS)経営」に焦点を当て、第一線で活躍されている企業経営者を招き、大学教員を交えたトークセッションを行います。

ぜひ、ご取材くださいますようお願いいたします。



2025.12.15 月曜日
15:00~16:30 開催 14:30

受付開始 無料
定員 会場参加(先着 80 名)、オンライン配信あり
会場 旭川市国際会議場 大会客室
旭川市旭川 3 丁目 2 丁目 1 45 大宮ビル 2 階 中央ホール
無料駐車場 約 400 台あり

あなたのまちのエネルギーを支えるガソリンスタンド(SS)がなくなってしまうと、生活はどのように変わってしまうのか。SSの経営多角化、自給体・農工商との連携、観光や小売など買客とのパートナーシップ。SDGs を手掛かりに、地域の未来を変えるSSの新しい関係を一層に考えてみませんか?

パネリスト
小樽商科大学ビジネススクール 准教授 長 豊嗣

司会者
株式会社ミウラ商会 代表取締役社長 三浦 洋嗣
株式会社パナソニック・エネルギーとみかきクリーニング代表 代表取締役社長 斎藤 利雄
経済産業省北海道経済産業局 所長 佐々木 隆一(兼 旭川市 所長 佐々木 隆一)

会場設営
SS 本部(旭川市旭川 3 丁目 2 丁目 1 45 大宮ビル 2 階 中央ホール)
経済産業省北海道経済産業局 旭川市旭川 3 丁目 2 丁目 1 45 大宮ビル 2 階 中央ホール

事前申し込み
12月10日まで

問い合わせ先
国立大学法人北海道国立大学機構 教育イノベーションセンター 事務局
TEL 011-221-5255 FAX 011-221-5256 E-MAIL i-info@hokkaido-nu.ac.jp

少子高齢化、人口減少、過疎化により、地域の SS 経営が今後急激に悪化するリスクがあります。

SS は地域住民の、そして一次産業を支えるインフラとしての役割があり、経営悪化リスクに備えた対策が急務といえます。

SS の多角化や地域社会への価値提供、観光やインフラとの連携、異業種連携による新たな地域拠点の可能性について、SDGs を手掛かりにトークセッションを行います。

日程等の詳細は裏面をご覧ください。



「第3回中小・小規模企業者を対象としたSDGs 実践セミナー」

開催日程	令和7年12月15日(月)15時～16時30分
開催場所	旭川市国際会議場 大会議室(旭川市神楽3条7丁目1-45 大雪クリスタルホール 内) オンライン併用
定 員	会場参加:80名 / オンライン参加:定員なし
対 象 者	中小・小規模企業の経営者及び担当者
内 容	(1)トークセッション(60分) 下記テーマにトークセッションを行います。 SSが地域に提供している価値、給油以外の地域との関係性創出等 ・ファシリテーター 小樽商科大学ビジネススクール 准教授 泉 貴嗣 ・登壇者 株式会社ミウラ商会 代表取締役社長 三浦 洋範 株式会社ハッピーツリー／とみおかクリーニング代表 代表取締役社長 富岡 裕喜 経済産業省北海道経済産業局資源エネルギー環境部 資源・燃料課 総括係長 有田 宏基 (2)SS 経営支援に係る国の施策等の情報提供(30分)
受 講 料	無料
共催・協力(50音順)	(共催)・経済産業省北海道経済産業局 (協力)・一般財団法人旭川産業創造プラザ ・旭川信用金庫 ・株式会社北洋銀行 ・北海道 ・株式会社北海道銀行 ・一般社団法人北海道商工会議所連合会 ・北海道商工会連合会 ・北海道石油業協同組合連合会 ・一般社団法人北海道中小企業家同友会 ・公益財団法人北海道中小企業総合支援センター ・北海道よろず支援拠点 (50音順)

【受講者募集及び受講申し込み掲載 Web サイト】

<https://www.nuc-hokkaido.ac.jp/event/5542/>

ご取材いただける場合は、事前に下記担当までご連絡をいただけますと幸いです。

【担当】

北海道国立大学機構大学連携室教育推進係 酒井・茅野
〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号
Email: ice_jimu@office.otaru-uc.ac.jp
Tel: 0134-27-5255(直通)